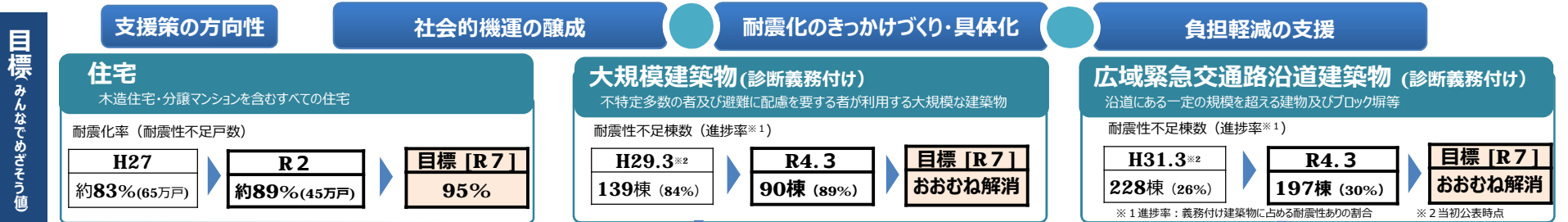


(参考) 令和4年度 大阪府住生活審議会 耐震改修促進計画推進部会における主な意見と取組の対応等



目標達成のための具体的な取組	社会的機運の醸成		きっかけづくり・具体化		負担軽減の支援	
	木造住宅	分譲マンション	大規模建築物	広域緊急交通路 沿道建築物	その他関連施策	
見(令和4年度開催)	<ul style="list-style-type: none"> ● 講習会や相談会、イベント等の実施 ● 事業者と連携した自治会単位の普及啓発 	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係部局と連携した総合的なアプローチ ● 管理会社を通じた効果的な働きかけ 	<ul style="list-style-type: none"> ● 関係団体と連携した説明会等普及啓発 ● 施設利用者に分かりやすい公表 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域住民への働きかけ ● 地域住民に分かりやすい公表 	<ul style="list-style-type: none"> ● ブロック塀の安全対策(確実な普及啓発、安全対策の支援、行政による指導) ● 二次構造部材の安全対策 ● 長周期地震動の対応 ● 災害時の道路機能の確保 ● 居住空間の安全の確保 	
	<ul style="list-style-type: none"> ● 個別訪問、ダイレクトメールによる働きかけ ● リフォーム事業者等との連携、支援 ● 住まい手に合った耐震化方策 	<ul style="list-style-type: none"> ● 個別訪問等による働きかけ ● 耐震化サポート事業者との連携 	<ul style="list-style-type: none"> ● 個別訪問等による働きかけ ● 病院への働きかけを重点化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 専門家派遣制度の活用 ● 道路閉塞の可能性が高い建物を重点化 	<ul style="list-style-type: none"> ● 「生命重視型」※倒壊の可能性は残りが少しでもリスクを減らす改修 ● 他補助・融資・税制等、所有者の負担意識軽減 	
取組の対応等	<ul style="list-style-type: none"> ● リフォーム、省エネルギー施策等の各種施策との連携も必要 ● 代替わりなどのタイミングをとらえた働きかけが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ● リスクの大きな物件から重点ターゲットを定め働きかけを行うべき 	<ul style="list-style-type: none"> ● 耐震化率が低い病院への働きかけの重点化が必要 	<ul style="list-style-type: none"> ● 他都道府県の制度を参考とした補助制度の拡充を検討すべき 	<ul style="list-style-type: none"> 【ブロック塀等】 ● 行政からの働きかけが重要 【所有者の負担軽減策】 ● 補助制度等の支援策を検討すべき 	
	<ul style="list-style-type: none"> ● リフォーム事業者と連携できる耐震事業者紹介制度を設けショールーム等で周知 ● 宅建・不動産業界に売買時を捉えた耐震化検討を働きかけてもらえるよう依頼 	<ul style="list-style-type: none"> ● 高経年マンションからの働きかけを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 病院への意向確認を継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ● 目標達成に向け、費用負担軽減策を継続して検討 	<ul style="list-style-type: none"> 【ブロック塀等】 ● 所有者への働きかけを継続実施 ・チラシの配布、個別訪問 ・ダイレクトメール送付 ・自治会回覧を通じた啓発 【所有者の負担軽減策】 ● 有効な支援策を検討 	